



THE SOCIETY FOR HAPPY LIFE OF  
CATS AND PEOPLE

# 会報

発行者

平成19年1月20日発行

## 青葉区ねことの暮らしを考える協議会

第9号

協議会事務局

PHS:080-3497-2049・045-961-2513

会長 井本史夫

### 活動レポート (H18秋・H19冬)

## 区民まつり・健康フェスティバル

昨年11月3日 秋晴れのもと区役所にて、毎年恒例の区民まつり、健康フェスティバルが、賑やかに催されました。

### スポーツセンターでは!

獣医師会による動物の健康相談、捨猫防止会による飼育相談、「猫ちゃんと一緒にシール写真を撮ろう」コーナー、今迄の協議会の活動の様子の展示などが行なわれ多くの方々が立ち寄り下さいました。



今年からテントの上に手作りの猫の看板を設置

### 屋外ブースでは!

協議会のロゴ入りオリジナルグッズ販売、バルーンアートの実演販売、キャットメイト交流会にて会員達の手作りによる福猫(猫の置物)の販売等が行われ大好評でした。

**「これら商品の売り上げは、すべて不幸な猫を増やさないための活動資金(不妊去勢手術など)に使われます。」**

ご参加下さった皆様 ありがとうございます。

## チャリティーバザー

『ラブキャットの会』



昨年11月26日、キャットメイトグループ『ラブキャットの会』が恒例のチャリティーバザーを開催しました。

たくさんの地元の方々がお越し下さり、又他の会員の方々のお手伝いもあり、成功に終わりました。

売り上げ 110,940円は全て地域猫の不妊手術代と医療費に充てられます。

講演会のご案内

## 猫は何をみているか

～ネコ科動物の生き方～

皆さんは「猫」というとどのような姿を想像しますか。公園のベンチで日向ぼっこをしていたり、毛づくろいをしたり・・・では、そのようにふだんよく見かける猫たちの目には、日々どんなことが映っているのでしょうか。

5回目となる今回の講演会は私達に身近な存在である猫を中心としたライオン、トラなどネコ科動物の行動や生態の楽しいお話です。

### 講師:中川志郎先生

獣医師・(財)日本動物愛護協会理事長・元上野動物園園長・日本初のパンダ、コアラの飼育プロジェクトを担当。国内動物園関係者の第一人者とも呼べる方です。著書に「動物達の昭和史」「日本動物風土記」「動物達から教わったこと」他多数。

日時:平成19年2月15日(木)

午後2時から4時(受付 午後1時45分～)

場所:青葉区役所3階 304会議室

先着順に受け付けます。当日直接会場へおいでください。

・参加費無料

・ご来場の方にはキャットフードのプレゼントがあります。

(数に限りがありますのでお早めにご来場下さい。)

・会員の方に限らずどなたでもご参加いただけますのでご近所お誘い合わせの上是非お出かけ下さい。

## 緊急

犬・猫の貰い手探しをしている方へ  
虐待についての緊急のお知らせ！！

最近横浜市内において、同一人物に譲渡された複数の猫が、行方不明、死亡、大けがをして保護されたという情報が寄せられました。数人のグループで虐待する目的で動物を貰っている可能性があります。

現在も、市内の動物病院、譲渡会、貰い手探しのボランティアなどに、犬・猫の譲渡を申し込んで来ています。貰い手探しをしている方は、くれぐれもご注意ください。譲渡先のお宅までのお届けが安全です。

詳しい情報は、  
下記までお問い合わせ下さい。

ニュータウン動物愛護会  
080-1097-0420 ひなた  
080-5524-7471 すずき

## 虐待事件の犯人逮捕

左記チラシ等で昨年からお知らせをしていました猫の引き取り詐欺および虐待事件の「高柳政男 42歳」が平成19年1月16日、動物愛護法違反により逮捕されました。

逮捕は喜ばしいことではありますが、共犯者および協力関係にあった人物については、今回の報道では触れられておりません。また、動物愛護法による処罰や罰金刑の後も同じような虐待を繰り返さぬ保障はまったくありません。貰い手募集にあたっては、模倣犯などの可能性も含め、引き続き今までと同様の警戒をお願いしたく、ここにこの報告させていただきます。

事務局長 川崎康宏

## 猫の幸・不幸は飼い主次第で決まります。

以前ある新聞社の調べによると貰われた猫の30%は一年以内になくなっているとの事です。



迷子になったらしい  
誰かに盗られたらしい  
さかりの時にそのまま帰らない  
家の事情で飼えなくなった



御約束書を作成し  
署名捺印していただく  
のも良い方法です！

### ミャー子からのおねがい

私達を譲渡する時は一生幸せに暮らせるかどうか  
慎重に見極めてネ。  
そのために

- 🐾 家族構成
  - 🐾 家族の中に反対する人がいないか
  - 🐾 家族の中にアレルギーの人がいないか
  - 🐾 お住まいがペット飼育可能か
- などなどなど.....

詳細にお尋ねしてネ。

あれこれ聞くと貰ってくれなくなるのでは、といい加減なところで妥協してしまう人もいます。でも不確かな人に渡してしまわずと後悔するよりも、私達のために勇気を持って上手にお尋ねしてネ。

エサ・トイレの用具・不妊手術など私達が健康に生きていくためにはある程度の費用がかかることも御理解いただいてネ。



お話ししているうちに気持ちが通じるようになれば、きっと良い結果が得られるに違いないわ。

### 御 約 束

私 \_\_\_\_\_ は、猫 \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_ 様とご家族に以下の通りのお約束を守っていただくことを条件にさし上げます。

- (1) 家族の一員として終生責任と愛情を持って室内にて愛育いたします。
- (2) 不幸な命を作らないため、又健康で長生きしてもらうために不妊、去勢手術を行い、手術終了の確認に応じます。
- (3) 年に1回の3種混合ワクチン接種を行います。
- (4) 万一、飼育がやむを得ず困難となった場合、捨てたり、保健所へ持ち込んだりせず、譲渡者に必ず連絡し、相談いたします。
- (5) 行方不明になった場合、保健所、警察、愛護センター、動物管理センターへ連絡し、譲渡者へも連絡いたします。
- (6) 住居を移転した場合、転移先をお知らせいたします。
- (7) 連絡もせずに他へ猫を譲渡することは致しません。その場合、必ず連絡し、相談し、又はいったん返還いたします。

平成 年 月 日

譲渡者 氏名 \_\_\_\_\_ 印  
住所 T e l \_\_\_\_\_

譲渡先 氏名 \_\_\_\_\_ 印  
住所 T e l \_\_\_\_\_

## 地域の輪



協議会のお手伝いをしていると色んなご相談を受けるが、ある日、品の良いご婦人がこんなお電話を下された。「ご近所で猫ちゃんにエサをあげているご高齢のNさんと言う方がいらして、母猫が子猫を産んでどんどん増えてしまっでご本人もお困りなので、私たちが費用の面で協力したいと思えます。どうぞお力をお貸してください。」

日を置かずして伺ってみると、その方はセラピードッグを飼っていらっしゃる、ヴォランティアもされている。待ち合わせをしていたらしく、



ご近所の犬仲間の方が何人も集まってきて、あっという間に協議会への入会、キャットメイト登録の話がまとまり、みんなでNさんをサポートしようと言う話になった。「家の庭で猫にエサをあげているMさんにも話をし、地域全体で取り組みましょう！」などと積極的な意見がでて頼もしく思えた。ご近所の方で、子猫を保護し貰い手探しをされているHさんにも、同じキャットメイトグループに所属してもらい、今では捕獲のお手伝いもしていただいている。

ご高齢の方が外猫の世話をなさっている場合、入院や万一の時に備えてご近所の協力が欠かせないことを痛感した。キャットメイト活動をされているみなさん、今一度ご近所とのコミュニケーションを密にしていざと言う時にサポートしてくれる方を見つけておきましょう。



協議会理事 山下理恵子

山下



## 我が家の外猫



一年前、裏の寒々とした冬木立の下にうずくまっている猫を見つけた。大慌てで、食べ物を見つくり置いてあげた。いつの間にか裏のドアに毎日通って来るようになり、夏も過ぎたある日、今度は突然四匹のベビーを誇らしそうに連れて現れた。その一匹は右の後足が奇形でびっこをひいていた。

寒い雨の日は殊に彼等のことが心配で、暖かい家もつくってあげたのに一向に私を近づけさせない。気が付くと四匹のうち二匹しか来なくなった。事故か病気だろうか？

これ以上可哀想な子を増やさないために、どうしても捕獲して、不妊手術をさせなければと思うのにまず捕獲が出来ない。思い悩んでいると、夫が青葉区の保健所に相談をしてくれた。

なにか良いアイディアがあるかもしれない。

すると早速「青葉区ねことの暮らしを考える協議会」を紹介して下さった。

時を置かず、協議会の理事の方がテキパキと手を打って下さり、猫たちは最高の優れものの捕獲器に安々と入ってくれた。親子三匹、無事に手術を終え、手術済の証拠の可愛いピアスをつけて再び我が家の庭に戻って来た。

相変わらず近づくとは逃げののだが夫が口笛を吹き、私が名前を呼ぶと、どこからか現れて来る。

名前は目のくりくりとしたお母さんのクリちゃん、何となくおしゃれなミーシャちゃん。足には恵まれなかったけれど幸せに恵まれるようにとのメグちゃんである。協議会の皆様に感謝致します。



平成十八年十二月三十日  
協議会会員 岩國 欽子



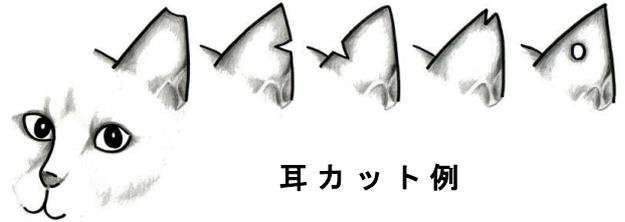
## 耳カットについて獣医さんにお訊きしました。

不妊手術が済んだ外猫のシルシとして、耳カット、ピアス、首輪、入れ墨、マイクロチップなどがありますが、神奈川捨猫防止会にご協力いただいている獣医師の先生方にアンケート形式で、ご意見を伺いました。

外猫を手術のために捕獲する場合、手術済みのシルシがあれば、間違えて再度捕獲することもなく、また、周辺に住む人たちにも不妊手術済みなので、もう発情したり、子猫を産んだり、臭い尿をまきちらすこともない安全な猫であることを知らせることが出来ます。

耳の先端を僅かに切る耳カットは、手術の麻酔がかかっている間に短時間でカットできます。また、猫を後から見ても、夜であっても判別することが出来ます。85人の先生から回答を頂きました。

アンケート	
* 外暮らしの猫に不妊手術済みの印をつけるのは	
賛成 80	反対 5
* 採用している方法	
耳カットのみ 33	耳カット+他の方法 12
ピアスのみ 10	
ピアス+他の方法 (耳カット以外) 14	
していない 11	



耳カット例

反対の理由は、人間の勝手に猫に傷をつける、外猫には仕方がないのかもしれないが原則反対、マイクロチップにすべき、といったご意見でした。

ピアスや糸むすびの場合は、後から化膿してくる例も寄せられています。耳カットでは手術用の鋏と焼灼止血用の器具を使う方法が多く、サーモカッターII型、ディスポーザブル焼灼器等の説明もいただきました。先生方のご協力に深く感謝申し上げます。(神奈川捨猫防止会 調べ)

### 猫ちゃんを飼いたい方

又 2匹目、3匹目をご希望の方ご連絡下さい。たくさんの猫たちが保護され優しい飼い主さんを待っています。

猫は単独行動を好む  
と言われているけど  
気の合う仲間ほしいね!  
追いかけてや プロレスごっこ  
もできるし、

猫どうしの温もりがほしい  
時もあるんだよ♡

生後2・3ヶ月の間に  
他の猫と交わることで

猫社会のルールを身につけることができるの。  
社会化の教育を会得した猫は、  
人間との共存もうまくいくのよ。

### 募金箱の設置にご協力を

ノラ猫の生活改善支援(不妊去勢手術等推進)を目的とし、現在区内動物病院(獣医師会加入)やペットショップ、保健センター窓口、区民祭りのブースに設置をお願いしておりますが、新規に、動物に直接関係のない個人商店様などのご参加もお待ちしております。

### 新規会員及び ボランティアさんの募集

随時募集しております。  
私達スタッフは「不幸な猫を1匹でも減らしたい！」と日々エネルギーに活動していますがスタッフ  
が足りません。

- ・秋の催しのお手伝い
  - ・新しい飼い主探し
  - ・動物病院への猫ちゃんの搬送
  - ・印刷物の作成及び発送 等々

出来ることだけで結構です。お手伝いいただける方ご連絡ください。

### 平成18年度会費未納の方は

下記宛にご入金下さい。  
郵便局振り替え口座 : 00290-6-1669  
「青葉区ねことの暮らしを考える協議会」

又は青葉区役所福祉保健センター衛生課窓口へ直接お持ち下さい。  
講演会当日、会場でも納入をお受けいたします。

各種お問い合わせは事務局まで